PRESS RELEASE

Rittal and Eplan at SPS – Smart Production Solutions
November 24–26, 2026, in Nuremberg
Hall 3c, Booth 321

展示会 **SPS** における **Rittal** と **Eplan**：
生産性向上のための体系的なアプローチ

ヘルボルン／モンハイム、2026 年 11 月 3 日.

生産のスピードアップ、コスト削減、そして省エネルギー：欧州の産業界が世界市場で競争力を維持するためには、あらゆるプロセスで効率を高めることが不可欠です。しかし今、最大の伸びしろは「個別の工程の最適化」だけにとどまりません。
そこで Rittal と Eplan は、全体を見渡す「システムアプローチ」を採用しました。エンジニアリングと自動化によって生み出される「デジタルツイン」と、高性能なエネルギー・IT インフラをシームレスに連携させます。
両社は「SPS 2026」（ホール 3C、ブース 321）に出展し、この一貫した体系的アプローチがいかに新たな生産性の可能性を引き出すかを実演します。

Rittal のドイツおよび欧州販売担当マネージングディレクター、ウーヴェ・シャルフ氏は次のように述べています。
「産業界には今、従来の枠にとらわれない発想が求められています。エンジニアリングの迅速化や筐体生産の自動化、個々のコンポーネントの省エネ化といった、単体の改善だけでは、もはや十分ではありません。重要なのは、これらすべてを掛け合わせ、企業全体の生産性をいかに高めるかです。その実現には、一貫性のあるデータと相互に連携したソリューションが不可欠であり、私たちもまさにこの統合を力強く推進しています」

エネルギー効率化は電力の計測から始まる

エネルギー効率を体系的に高めるには、まず「配電」の見直しから着手すべきです。エネルギー消費量の削減は、現在、産業界が直面している最大の課題の一つとなっています。
今日、機械やデータセンター、建物の配電システムを設計する現場では、「いつ・どこで・どれだけのエネルギーが使われているか」を顧客に可視化することが強く求められています。つまり、配電におけるエネルギーの透明性は、ユーザーにとって大きな付加価値となるのです。
しかし、特に複雑な配電システムでは設計の難易度が高く、必要な計測機器も高価に

なりがちです。その結果、効果的なエネルギー管理の基盤をコスト効率よく構築することが難しいという課題があります。

SPS の会場において、Rittal と Eplan はバリューチェーン全体にわたるお客様と対話し、この課題を将来どのように克服していくべきか、共に議論を深めることを目指しています。
ブース内に特設される「エネルギー管理エリア」では、電力計測の簡素化や、将来的な負荷管理の可能性を広げる技術的アプローチを提示します。また、会場でお客様からいただいたフィードバックは、今後の製品・ソリューション開発に直接反映していく予定です。

「データの優位性」を活かし、変化に迅速に対応

エンジニアリングにおいて必要な情報にすぐアクセスできるかどうかは、企業の業務効率を大きく左右します。その典型例が、製品の仕様変更や部品の生産終了（ディスコン）です。
機械・設備メーカーの現場では、こうした変更の通知が手遅れになってから届くケースが少なくありません。その結果、進行中のプロジェクトに遅延が生じたり、設計のやり直しや追加の調整を強いられたりする課題がありました。

この課題を解決するため、Eplan は「製品変更通知（PCN：Product Change Notification）」ソリューションを新たに開発し、フエニックス・コンタクト（Phoenix Contact）をはじめとするパートナー各社と共同で SPS にて発表します。
将来的には、部品メーカーが Eplan Cloud を通じて製品変更を直接発信できるようになり、影響を受ける Eplan ユーザーへ事前に的確な通知が届く仕組みを実現します。
この技術的基盤は、アセット管理シェル（AAS：Asset Administration Shell）および「ECLASS Advanced」に準拠した、標準化された製品データで構成されています。

Eplan の戦略・コーポレートプログラム担当シニアバイスプレジデント、マルコ・リット博士は次のように述べています。
「PCN は、部品メーカーとユーザー企業の協業が将来どのように進化するかを示す好例です。次の意思決定を下すために必要な情報が、まさに必要な場所へ的確に届くようになります。現在当社は、本ソリューションを採用した 10 社以上のメーカーと連携し、最終的な実装に向けて取り組みを加速させています」

PRESS RELEASE

Rittal and Eplan at SPS – Smart Production Solutions
November 24–26, 2026, in Nuremberg
Hall 3c, Booth 321

プロセスの簡素化と、さらなる自動化の推進

Rittal と Eplan は SPS の会場にて、新たなアプリケーションを活用し、エンドツーエンドのデータ連携に基づく体系的なアプローチがいかに業務を簡素化・自動化できるかを実演します。
例えば、ソフトウェアアプリケーション「Automated Project Generation」では、事前定義されたマクロに基づいて回路図を自動作成できます。今回の新機能として、あらかじめ設定したレイアウトと部品表（BOM）をもとに、「Eplan Pro Panel」の 3D モデル内へ部品を自動配置する機能が追加されました。
さらに Rittal は、最適なサポートアームシステムの選定と設計を簡素化する新しい「サポートアーム・コンフィギュレータ」を導入します。本ツールは耐荷重や寸法などの条件を自動で考慮し、Eplan 上のエンクロージャー（筐体）のデジタルツインにそのまま活用できる 3D データ、CAD データ、および部品表を生成・提供します。

さらに、「リタール・オートメーション・システムズ（Rittal Automation Systems）」の各種加工機が、生成されたデータを穴あけ・切削などの機械加工や自動電線加工（ワイヤーアセンブリ）に即座に活用します。これにより、デジタルツインの価値をエンジニアリング段階から実際の生産工程へとシームレスに拡張します。

モジュラー式の配電システムプラットフォーム「Rittal RiLineX」は国際的な標準としての地位を確立しつつあり、アダプター不要で直接接続できる互換コンポーネントを開発するパートナー企業のエコシステムが急速に拡大しています。SPS の会場では、Rittal とパートナー各社が、このプラットフォームとエコシステムの最新の進化を実演します。
ここでも、デジタルエンジニアリングと実際の組立工程は密接に連携しています。まず「Eplan」上でシステム全体をデジタル構成し、そのデータをもとに「Eplan Smart s Production」がステップバイステップの作業指示を提示することで、現場の作業員を正確かつスムーズな組立プロセスへと導きます。

パートナー企業との技術連携：ロックウェル・オートメーションとの協業展示

Rittal と Eplan は、企業の枠を超えた技術統合を積極的に推進しています。その一環として、産業オートメーションおよびデジタルトランスフォーメーション（DX）の世界最大手の一つであるロックウェル・オートメーション（Rockwell Automation）と協業し、Eplan、Rittal、そしてロックウェル・オートメーションの各ブースにおける共同展示を通じてその成果を実証します。

PRESS RELEASE

Rittal and Eplan at SPS – Smart Production Solutions
November 24–26, 2026, in Nuremberg
Hall 3c, Booth 321

Rittal と Eplan の共同ブースでは、Eplan を用いて設計・開発されたプロセスキャビネット（制御盤）の実機をご体験いただけます。実物の展示機と Eplan 上のデジタルツインを並べてご覧いただくことで、エンジニアリングから筐体製造、さらには実際の生産工程に至るバリューチェーン全体で、データがいかに一貫して活用されるかを明確に示しています。

一方、ロックウェル・オートメーションのブースでは、標準的な「CompactLogix」PLCを搭載したモーションキャビネットが、ドイツのロボット機構専門メーカーであるautonox（オートノックス）社製の高速デルタロボットを制御するデモンストレーションを実施します。本デモでは、仮想試運転（バーチャルコミッショニング）を実現する「Eplan」とデジタルツインソフトウェア「Emulate3D」の高度な連携をご覧いただけます。
あわせて、ロックウェル・オートメーションの「ArmorKinetix」ポートフォリオがもたらすメリットもご紹介します。同製品を採用することで、わずか1本のケーブルで電力供給・制御・フィードバック通信を同時に行うことが可能になり、機械設計の大幅な簡素化と配線量の削減を実現します。

体系的なサービス：予防保全で信頼性の高い生産を実現

会場では、システムのライフサイクル全体を通じて既存のデータをどのように活用できるかも明らかになります。 稼働中においても、エンジニアリング情報は、適切なコンポーネントを明確に特定し、適切なメンテナンスタスクを決定し、不具合をより迅速に解決するのに役立ちます。これにより、信頼性の高い予防保全を通じてメンテナンスコストを 30％削減できると同時に、機械の故障リスクも大幅に低減できます。Rittal は、サービス範囲を一貫して拡大し続けています。同社は、拡張現実（AR）を活用したリモートサポートと新しい契約モデルを通じて、顧客のコスト削減と機械の故障防止を支援しています。

PRESS RELEASE

Rittal and Eplan at SPS – Smart Production Solutions
November 24–26, 2026, in Nuremberg
Hall 3c, Booth 321



Image 1
生産の高速化、コスト削減、さらなる省エネ：SPS 2026 において、リッタルと Eplan は、一貫したシステムベースのアプローチがどのように新たな生産性の可能性を引き出すかを実演します。



Image 2
Rittal のウーヴェ・シャルフ氏は次のように述べています。「業界では、より枠にとらわれない発想が求められています。単にエンジニアリングプロセスを加速させたり、筐体の生産を自動化したり、個々のコンポーネントのエネルギー消費を削減したりするだけでは不十分です。一貫性のあるデータと、連携のとれたソリューションが必要です」。



Image 3
AI アプリケーション向け電源：リモート・パワー・パネルは、IT インフラの近くに電力を供給します。あらかじめ設計されたアプリケーションサンプルと包括的なエンジニアリングデータにより、プロジェクト固有の計画と実装が加速されます。



Image 4
Eplan は、SPS において、Phoenix Contact およびその他のメーカーと共同で、Asset Administration Shell および ECLASS Advanced に基づいて開発された「製品変更通知（PCN）」を発表します。

無償で転載可能です。出典として Rittal GmbH & Co. KG および／または Eplan GmbH & Co. KG を明記してください。

PRESS RELEASE

Rittal and Eplan at SPS – Smart Production Solutions
November 24–26, 2026, in Nuremberg
Hall 3c, Booth 321

Rittal および Eplan について

Rittal は、ハードウェア・ソフトウェア・オートメーションを統合して提供する世界有数のシステムプロバイダーです。産業、IT、エネルギー、冷却分野のソリューションは、世界の産業の 90%以上で導入されています。
Eplan は、機械・プラント・エンクロージャー製造向けのソフトウェアにおけるグローバルリーダーです。電気工学、オートメーション、メカトロニクス領域のソフトウェアおよびサービスにより、高度なエンジニアリング業務の効率化を実現します。
両社はパイオニアとしてソフトウェアの AI 活用と高性能 IT インフラの構築を牽引しており、世界に 13 の生産拠点・94 の子会社を持つ「フリードヘルム・ロー・グループ」の中核企業です。同グループは従業員数 12,900 名、2025 年売上高 32 億ユーロを誇り、人材育成や働きがいの面でも「Employer of the Future」（2023 年）、「Top Training Company」（2026 年）を受賞しています。
Rittal は革新性の評価も高く、2026 年にはドイツの優良中堅企業賞「TOP 100」を 5 年連続で受賞。2025 年には主力拠点のハイガー工場が「ファクトリー・オブ・ザ・イヤー」で総合優勝に輝きました。

詳細については，www.rittal.de, www.eplan.com および www.friedhelm-loh-group.de.をご覧ください。

Brand & Corporate Communications

Cornelia Müller
Tel. +49 2772 505 2527
Email: mueller.co@rittal.de

Steffen Maltzan
Tel. +49 2772 505 2680
Email: maltzan.s@rittal.de:

Hans Robert Koch
Tel. +49 2772 505 2693
Email: koch.hr@rittal.de

Birgit Hagelschuer, Eplan
Tel.: +49 2173 3964 180
Email: hagelschuer.b@eplan.de